

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
戸別訪問の実施件数	311	0	5	4	40

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

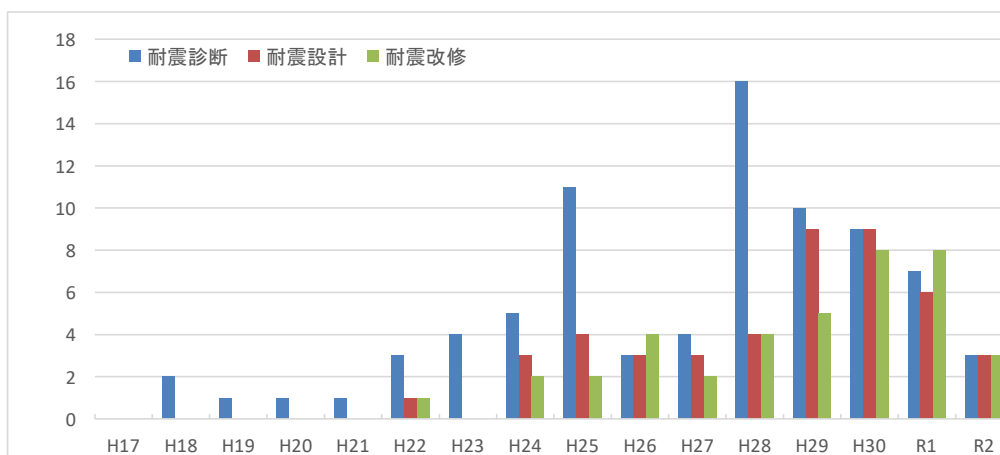
	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	2	2
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	1	2	2	2	2
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	3	0	3
耐震改修技術学校	4回× 2会場	3回× 1会場	4回× 1会場	0	4回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	4	5	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
広報誌等への掲載		9月	11月	4月、9月	4月、5月
庁舎内パネル展示			3月	4月	7月

耐震改修の実績

(棟数)	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断	10	9	7	3	
耐震設計	9	9	6	3	
耐震改修	5	8	8	3	10



前年度の取組内容

町広報誌への事業掲載や、県の耐震に係るパネルを庁舎内に展示し、事業の周知に努めた。また、新型コロナウイルスの影響で戸別訪問が難しかったため、電話等での事業説明を密に行った。新たにブロック塀の改修も始めた。

見えてきた課題

当町は耐震性の無い家屋が大半を占めるにも関わらず、耐震診断や改修をしたいとの申請が少ない。古い家屋ばかりなので自己負担金も相応に高額となることや、まだまだ補助事業について認知されていないことも原因として考えられる。また、改修するくらいなら転出を選ぶ者もいるようだ。

今年度の取組内容

今年度は昨年と比べて、既に多くの者から耐震診断、改修の要望が挙がっている。それらの要望を確実に処理していくとともに、近隣住民にも耐震事業について勧めていきたいと考える。

